

製品安全データシート

整理番号：jcam-4005
改定日：2018年2月2日

1 製品及び会社情報

製品名 ; くみあいセル成型苗用育苗培土
別名 ; 与作 B-8, 与作 B-15
会社名 ; 全国農業協同組合連合会
担当部署 ; 肥料農薬部
住所 ; 〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F
電話番号 ; 03-6271-8285
FAX 番号 ; 03-5218-2536
e-mail ; zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先 ; 03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 ; 培土用。培土用途以外には使用しないでください。

2 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	可燃性固体	: 区分外
	自然発火性固体	: 区分外
健康に対する有害性	酸化性固体	: 区分外
	金属腐食性物質	: 区分外
	急性毒性（経口）	: 区分外
	急性毒性（経皮）	: 区分外
	急性毒性（吸入）	: 区分外
	皮膚腐食性/刺激性	: 区分外
	目に対する重篤な損傷/目刺激性	: 区分外
	呼吸器感作性	: 区分外
	皮膚感作性	: 区分外
	生殖細胞変異原性	: 区分外
	発がん性	: 区分外
	生殖毒性	: 区分外
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 区分外
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 区分外
	吸引性呼吸器有害性	: 区分外

製品安全データシート

整理番号：jcam-4005
改定日：2018年2月2日

環境に対する有害性 水生環境急性有害性：区分外
水生環境慢性有害性：区分外

GHS ラベル要素

絵表示：なし
注意喚起語：なし
危険有害性情報：なし
注意書き

【安全対策】熱から遠ざけること。

必要に応じ、保護眼鏡、保護手袋、防じんマスクを着用すること。

取り扱い後は手をよく洗うこと。

粉じんを吸入しないこと。

【救急処置】気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚刺激が生じた場合、医師の手当てを受けること。

眼に入った場合には、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外して洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合は、医師の手当てを受けること。

【保管】開封後は、袋を密閉して保管すること。

直射日光を避け、水がかからない場所に保管すること。

【廃棄】製品又は袋を廃棄する場合は、国及び地方自治体の規則に従うこと。

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

主成分	含有率 (%)	化学式	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS No.
水分	30-35	H ₂ O	なし	7732-18-5
パーミキュライト	20-25	SiO ₂ ・MgO・Al ₂ O ₃ ・Fe ₂ O ₃	なし	1318-00-9
ピートモス	15-20	主成分セルロース	なし	なし
ヤシガラ	10-15	主成分セルロース	なし	なし
ゼオライト	10 以下	SiO ₂ ・Al ₂ O ₃	なし	1318-02-1
りん酸カルシウム	1 以下	Ca ₃ (PO ₄) ₂	1-183	7790-76-3
炭酸カルシウム	1 以下	CaCO ₃	1-122	471-34-1
硝酸アンモニウム	1 以下	NH ₄ NO ₃	1-395	6484-52-2
2-オキソ-4-メチル-6-ウレイド- ヘキサヒドロピリミジン	1 以下	C ₅ H ₁₂ N ₄ O ₂	947	1129-42-6
硫酸カリウム	1 以下	K ₂ SO ₄	1-454	7778-80-5

労働安全衛生法に基づく、名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

硝酸アンモニウム 0.1%未満

特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律に基づく対象物質
なし

4 応急措置

- 吸入した場合：粉塵を吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移し安静にさせ、必要に応じて医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合：水で洗い流す。
- 眼に入った場合：1. 直ちに多量の清水で洗眼する。
2. 必要に応じて医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合：意識があるときには、飲んだものを吐き出させ、必要に応じて医師の手当てを受ける。

5 火災時の措置

- 消火剤：多量の水。
- 火災時の危険有害性：火災の種類によっては、刺激性又は有害ガスが発生することがある。
- 特定の消火方法：本製品は難燃性であるが、乾燥させると燃焼することがあるので、保管場所を移動する。移動が困難な時は、多量の水を注水する。
- 消火を行う者の保護：消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。
状況に応じて呼吸保護具を着用する。

6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：作業の際には、必要に応じて、保護眼鏡、保護手袋、防じんマスクを着用する。
- 環境に対する注意事項：排水溝へ洗い流さない。
- 除去方法：掃き集めて回収する。

7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い：1. 必要に応じて、保護眼鏡、保護手袋、防じんマスクを着用し、取扱い後は顔、手、口等を水洗いする。
2. 強アルカリ性資材、強酸、可燃性物質との直接混合は避ける。
3. 床にこぼれた粒で足元が滑り、転倒する事があるので、掃除する。

保管

- 適切な保管条件 : 1. 開封のまま数日間放置すると、雑草の種子やカビの胞子の混入の恐れがあるので、開封後は密封して保管する。
2. 直射日光を避け、高温・多湿下での保管は避ける。
3. 可燃性物質との近接は避ける。
- 安全な容器包装材料 : ポリエチレン、ポリプロピレン

8 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 発塵を起こさぬ装置機械を使用する。
- 管理濃度 : 設定なし。
- 許容濃度 : 日本産業衛生学会、ACGIH 共に、本品の設定はないが、粉塵対応として、下記の値を推奨する。
日本産業衛生学会勧告値（1994年）第3種粉塵
吸入性粉塵 2 mg/m³
総粉塵 8 mg/m³

保護具

- 呼吸器の保護具 : 防塵マスク
- 手の保護具 : ゴム手袋
- 目の保護具 : ゴーグル型眼鏡
- 皮膚・身体の保護具 : 長袖作業衣

9 物理的及び化学的性質

外観

- 物理的状态 : 固体
- 形状 : 粉粒混合状細粒
- 色 : 茶褐色
- 臭い : データなし
- pH : 4～6
- 物理的状态が変化する温度
- 沸点 : データなし
- 融点 : データなし
- 引火点 : データなし
- 発火点 : データなし
- 爆発範囲
- 下限 : データなし
- 上限 : データなし
- 嵩密度 : 約 0.3～0.5 kg/dm³

溶解性 (水)	: 構成成分の内、硝酸アンモニウム、硫酸カリウムが可溶
分解温度	: データなし

1 0 安定性及び反応性

安定性	: 化学的に安定
反応性	: 特になし
避けるべき条件	: 高温、多湿
混触危険物質	: 強酸、強アルカリ、燃料
危険有害な分解生成物	: 特になし

1 1 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分外 構成成分である下記物質については、次の有害性情報がある。 硝酸アンモニウム {ラット LD50 値 2217mg/kg (ICSC)} を含有する。
急性毒性 (経皮)	: データなし
急性毒性 (吸入)	: データなし
皮膚腐食性/刺激性	: データなし
目に対する重篤な損傷	: データなし
呼吸器感作性	: データなし
皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: データなし
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性	: データなし

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	: データなし
水生環境慢性有害性	: データなし

1 2 環境影響情報

閉鎖性水域では水質の富栄養化をもたらすことがあるので、排水については「水質汚濁防止法」の排水基準を守ること。

1 3 廃棄上の注意

1. 下水、河川等に直接流さない。
2. 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って処理する。
3. 燃やさない（難燃性である）。

1 4 輸送上の注意

1. 雨水等による水濡れ防止を行う。
2. 破袋、荷崩れ等を起こさぬよう適切な対策をとる。

1 5 適用法令

肥料取締法 ： 該当しない
消防法 ： 該当しない
労働安全衛生法 ： 粉じん則

粉じんが発生する屋内作業場は粉じん則が適用される。

粉じんを多量に吸入した場合、肺障害等の健康障害のおそれがあるため、作業環境測定を行うとともに、その結果に基づいたリスクアセスメントを行うこと。

船舶安全法 ： 該当しない
航空法 ： 該当しない
港則法 ： 該当しない

特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律（略称「化管法」）
： 該当しない（対象物質を含まない）

1 6 その他の情報

本製品安全データシート（MSDS）は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、MSDS中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は、MSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。

引用文献：

1. 産業中毒便覧 後藤稔 他編 医歯薬出版(株)(1977)
2. 化学物質の危険・有害便覧 労働省安全衛生部監修 中央労働災害防止協会編(1991)

製品安全データシート

整理番号：jcam-4005
改定日：2018年2月2日

本SDSは、下記の情報を元に作成しました。
本製品については、下記にお問い合わせください。

会社名 ；ジェイカムアグリ株式会社
連絡先 ；生産管理本部
住所 ；東京都千代田区神田須田町 2-6-6 ニッセイ神田須田町ビル
電話番号 ；03-5297-8904
FAX番号 ；03-5297-8908
緊急連絡先 ；戸畑工場
 電話番号 ；093-882-2955